

MOROZOFF View

第78期 報告書

平成19年2月1日～平成20年1月31日



証券コード:2217



すべてのステークホルダーの満足度向上を目指します。

株主の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。当社第78期の業績をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期は、イベント商品の強化、継続した「チョコレートのモロゾフ」再構築への取組み、CS（お客様満足）活動のさらなる充実による既存店の着実な売上獲得、新たなお客様ニーズに対応した新商品の開発、販売拠点の拡充などの様々な活動を推進してまいりました。また、生産面におきましては、ISO9001を主体とした品質保証体制の確立とともに、生産体制再構築による品質向上とコスト削減の推進により市場競争力の強化に努めてまいりました。加えて、販売費及び一般管理費につきましても、引き続きコスト削減を図っております。

このような全社一丸となった業績改善への不断の努力が結実し、3期連続の増収増益を達成するとともに、当社の3ヵ年中期経営計画『プロジェクトM』につきましても、当初計画した目標値をほぼ達成することができました。

今後は新中期経営計画『Next M』に基づき、中期経営ビジョンである「中期経営計画の達成によるすべてのステークホルダーの満足度向上」の実現に向け、全社一丸となり邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年4月

Morozoff View

取締役社長

川喜多 佑一



営業概況

当期は、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けるお客様第一主義の徹底に注力いたしました。その結果、売上高合計は26,951百万円（前期比3.7%増）と増収を達成いたしました。また、カカオ類をはじめとする原材料費上昇など費用負担の増加はありましたが、増収に加え、事業所統合、生産体制再構築に伴う開発、生産、販売の連携強化による業務の効率化、継続的な経費の圧縮などの効果により、経常利益は940百万円（前期比43.8%増）と大幅な増益を達成することができました。当期純利益につきましても、当期は減損会計の影響もごくわずかとなり、673百万円（前期比136.6%増）と大幅な増益を達成することができました。



●菓子部門の概況

干菓子につきましては、2月のバレンタイン商戦、3月のホワイトデー商戦の成功、歳暮およびクリスマスギフトの好調に加え、新商品「セビアの宝石」をはじめとしたチョコレート商品の好調、デイリーユース向け商品の積極的展開などにより前年を上回る状況で推移しました。また、洋生菓子につきましても、新商品の投入により品揃えを強化した半生菓子の売上続伸、4回目を迎えたプリンキャンペーン、デンマーク産のクリームチーズを強調したデンマーククリームチーズケーキフェアをはじめとした様々なキャンペーン展開、季節感を演出する店頭展開などが功を奏し、総じて好調に推移しました。その結果、菓子売上高は25,206百万円（前期比4.3%増）となりました。



●喫茶・レストラン部門の概況

店舗の新規出店・改装、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、不採算店の退店に伴う売上減少もあり、喫茶・レストラン売上高は1,744百万円（前期比3.9%減）となりました。



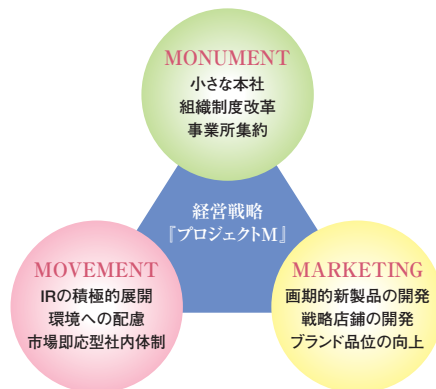
中期経営計画『プロジェクトM』結果報告

2006年1月期からスタートしました3か年中期経営計画『プロジェクトM』を、2008年1月末日をもって終了いたしました。「持続的成長と構造改革の加速による高効率経営の達成」を目指し取り組んだ活動と結果についてご報告いたします。

【経営戦略テーマ】

- 1 新業態、新チャネルの開発展開の加速による売上、利益の確保
- 2 商品品質、サービス品質の安定向上による安心安全の確保
- 3 顧客第一主義の徹底によるブランド品位の向上
- 4 環境への配慮、IRの積極的取組みによる企業価値の向上

【活動と結果】



●3つのMにおける活動

＜MONUMENT＞

創業75周年のMONUMENT(記念碑)として建設した六甲アイランドオフィスへの集約により「製造・販売・管理・企画」の各部門が一堂に会し、情報共有・問題発生時の対応のスピードアップなど部門間のくべクトルの一致を図ることができました。資産の売却も順調に進み、建設投資の回収期間は1.5年になりました。

＜MOVEMENT＞

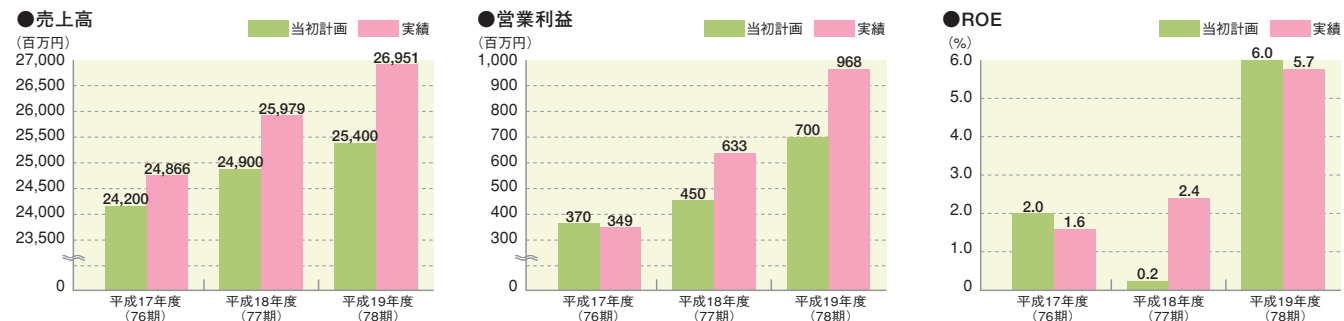
環境問題への取り組みとして、六甲アイランド工場および六甲アイランドオフィスにおいて、2008年1月にISO14001を認証取得しました。また、生産体制再構築も予定通り進行了。引き続き、次期中期経営計画『Next M』において生産性向上と原価低減に努めます。IR面では、ホームページ企業情報サイトの刷新、情報開示の充実などの活動に取り組みました。

＜MARKETING＞

バレンタイン、チョコレート、カスタードプリン、チーズケーキ、半生菓子など基幹商品群の改善、CS(顧客満足度)活動、販売経路の拡充といった各部門の業務活動は、売上高、利益を改善しただけではなく、ブランド品位の向上にも貢献したと考えます。また、新ブランド「モロゾフ」については1号店を出店し、拡大展開に向け、準備を進めています。一方、各種業態については、実態把握から整理統合を進め、資源の集中を図っており、次期中期経営計画においても継続した取り組みを行います。

目標数値の結果総括

3つのMに集約された課題に全社員が積極的に取り組んだ結果、3年連続の増収増益を達成しました。『プロジェクトM』で掲げた目標数値に対しましても、売上高および営業利益はクリアし、ROEは若干及ばなかったものの、業績のV字回復を果たしました。



新中期経営計画『Next M』をスタート

当社はさらなるステップアップを目指すため、新中期経営計画『Next M』(2009年1月期～2011年1月期)をスタートさせました。「中期経営計画の達成によるすべてのステークホルダーの満足度向上」を中期経営ビジョンとして掲げ、継続した売上向上と利益の確保を目指してまいります。

なお、2007年11月に開示しました、最終年度となる2011年1月期の目標数値を売上高27,400百万円、営業利益率を4.4%としておりましたが、売上高については、ブランド品位の向上と市場規模の拡大を図ることにより28,000百万円を目指すよう上方修正いたしました。しかしながら、予想を上回る原材料高騰をはじめとする不透明な調達の現状や、「チョコレートの技術の伝承」を目指した神戸御影工場移設に関する戦略投資などを考慮する中で、営業利益率については0.8%のマイナスとなる3.6%に修正をさせていただきました。



【Next M】では、戦略をアクションプランとリンクさせるため、BSC(バランススコアカード)の考え方を取り入れています。BSCの4つの視点(財務・顧客・人材と変革・業務プロセス)と4つのMを結びつけることで、よりビジョンの明確化を図っています。

【基本戦略】

●Must (責務) 財務の視点

	2008年1月期	2011年1月期目標
売上高(百万円)	26,951	28,000
営業利益率(%)	3.6	3.6

2008年3月修正済

●Meet (満足) 顧客の視点

- ◎既存ブランド……「モロゾフ」ブランドのブラッシュアップ
- ◎次世代ブランド…高質次世代ブランドの確立
- ◎市場……市場規模の継続拡大
- ◎CSR……企業の社会的価値の向上

●Most (最上) 業務プロセスの視点

- ◎商品開発……成長につながる高質商品の開発
- ◎生産……将来に向けた新技術開発と経営資産の活用
- ◎安心・安全……全社品質保証体制の推進
- ◎コンプライアンス…法制度への対応と業務改善
- ◎IT……IT活用による業務の効果性向上

●Master (伝承) 人材と変革の視点

- ◎教育……教育投資の選択と集中促進
- ◎採用……良質人材採用と計画的異動配置による組織活性化
- ◎評価……モチベーションを高める評価システム導入検討

TOPICS 1

新商品「セピアの宝石」が誕生しました

神戸アロードのチョコレートショップから出発したモロゾフ。その伝統の技をいかに発揮してつくりあげたチョコレート「セピアの宝石」が誕生しました。オレンジの華やかなボックスの中に、ローズのボンボンやフルーツのトリュフなど、宝石のように美しく、お洒落な、小さなチョコレートを色とりどりに詰め合わせた商品です。「チョコレートのモロゾフ」の新たなラインアップのひとつとして、大好評をいただきました。



TOPICS 2

ショートタイム(ST)社員制度の運用開始

2007年10月1日から「ショートタイム(ST)社員制度」の運用を開始いたしました。ショートタイム社員制度とは、社員とパートタイマーを区分していた「時間」の概念を撤廃し、「就業する仕事の内容」「発揮する能力」で区分する制度です。この制度によってパートタイマーから社員への転換を促進し、社員と上級パートタイマーの格差是正を図るとともに、多様化する就業形態に対応いたします。

■制度のねらい

- 多様化する就業形態、就業意識に対応できるワーク・ライフ・バランスを視野に入れた雇用形態の実現
- 良質な人材の確保
- 社員と上級パートタイマーの格差是正
- パートタイマーのモチベーションの維持、向上

- ◎フルタイム社員からショートタイム社員への転換も可能
- ◎ワーク・ライフ・バランスに応じて短時間勤務が可能

■転換の流れ

パートタイマー

毎年10月1日付

ショートタイム社員

毎年4月1日付
何回でも転換可能

フルタイム社員

TOPICS 3

ISO14001を認証取得しました

2006年10月にキックオフいたしましたISO14001認証取得に向けた活動は、様々な仕組みづくりを経て、六甲アイランド工場および六甲アイランドオフィスを対象部門として2007年6月から具体的な活動に着手しました。2007年10月と12月の2回にわたる審査機関による審査も無事通過し、2008年1月17日に認証取得を果たすことができました。ISO14001認証取得をスタートラインと位置づけ、「地球環境とスイーツの共生」を理念に、従来にも増して環境に配慮した諸活動を通じて社会に貢献し、次世代に負荷をかけることのないよう努力し続けます。



TOPICS 4

食の安心・安全を守るための品質管理

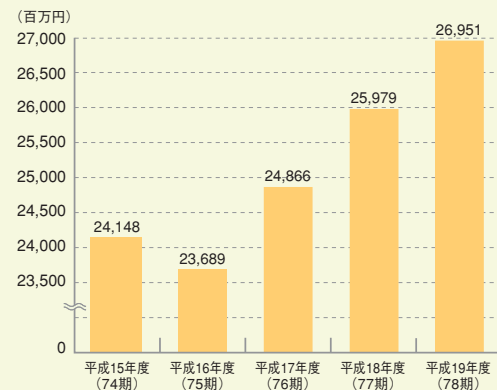
当社は1999年に西神工場が、2000年に神戸御影工場がそれぞれ品質の国際規格ISO9001「品質マネジメントシステム」の認証を取得いたしました。現在、ISO9001を柱として全社品質保証制度を運用することにより品質を管理し、保証しております。今後も徹底した品質管理を続けることにより商品の安心・安全を守るとともに伝統のおいしさを継承してまいります。

■品質管理の一例

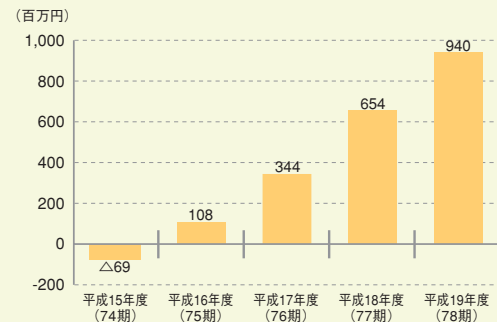
- 異物混入防止や器具の消毒・殺菌など、工場におけるルールの徹底
- 味、色、香りなど人の五感を働かせた官能検査
- 製造ラインからサンプリングされた商品の微生物検査など科学的検査
- お客様からいただいたご意見を商品の改善につなげる活動



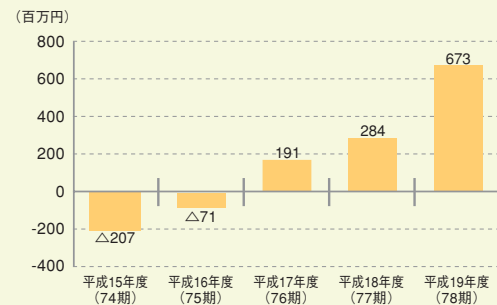
●売上高



●経常利益



●純利益



■貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	当期	前期
		(平成20年1月31日現在)	(平成19年1月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
流動資産		8,279,355	7,316,012
現金及び預金		949,172	484,480
売掛金		3,893,015	3,730,231
有価証券		614,586	400,226
棚卸資産		2,549,334	2,360,158
繰延税金資産		162,041	218,257
その他		126,705	137,457
貸倒引当金		△15,500	△14,800
固定資産		11,465,135	12,261,017
有形固定資産		8,007,883	8,107,807
無形固定資産		146,298	136,942
投資その他の資産		3,310,953	4,016,267
資産合計		19,744,491	19,577,030
(負債の部)			
流動負債		6,578,492	6,241,400
支払手形		1,882,542	1,889,056
買掛金		1,036,940	913,219
短期借入金		1,975,000	1,975,000
未払法人税等		122,813	118,152
その他		1,561,195	1,345,972
固定負債		1,288,564	1,664,799
繰延税金負債		397,279	692,036
再評価に係る繰延税金負債		752,426	752,426
退職給付引当金		46,942	51,750
その他		91,916	168,586
負債合計		7,867,056	7,906,199
(純資産の部)			
株主資本		11,439,018	10,955,168
資本金		3,737,467	3,737,467
資本剰余金		3,919,502	3,918,352
利益剰余金		3,862,065	3,370,725
自己株式		△80,016	△71,377
評価・換算差額等		438,416	715,661
その他有価証券評価差額金		190,158	467,404
土地再評価差額金		248,257	248,257
純資産合計		11,877,435	11,670,830
負債・純資産合計		19,744,491	19,577,030

■損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当期	前期
		(平成19年2月1日から平成20年1月31日まで)	(平成18年2月1日から平成19年1月31日まで)
		金額	金額
① 売上高		26,951,592	25,979,483
売上原価		14,375,384	13,966,625
売上総利益		12,576,208	12,012,857
販売費及び一般管理費		11,607,951	11,379,205
営業利益		968,256	633,652
営業外収益		120,781	159,910
営業外費用		148,540	139,514
② 経常利益		940,497	654,048
特別利益		-	90,611
③ 特別損失		247,406	681,183
税引前当期純利益		693,091	63,477
法人税・住民税及び事業税		63,002	61,822
法人税等調整額		△43,175	△282,846
当期純利益		673,264	284,501

POINT

① 売上高

バレンタイン商戦、ホワイトデー商戦の成功に加え、歳暮およびクリスマスギフトの好調、チョコレート商品や洋生菓子新商品の積極的投入、半生菓子の売上続伸、店頭における様々なキャンペーン展開などにより、売上高は26,951百万円(前期比3.7%増)となりました。

② 経常利益

カカオ類をはじめとする原材料費上昇などの費用負担の増加はありましたが、増収に加え、事業所統合、生産体制再構築に伴う開発、生産、販売の連携強化による業務の効率化、継続的な経費の圧縮などの効果により、経常利益は940百万円(前期比43.8%増)となりました。

③ 特別損失

株価の下落に伴い投資有価証券評価損は増加いたしました。減損会計の影響もごくわずかととなり、特別損失は247百万円(前期比63.7%減)となりました。

■株主資本等変動計算書

(平成19年2月1日から平成20年1月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金		評価・換算差額等合計
平成19年1月31日残高	3,737,467	3,918,352	3,370,725	△71,377	10,955,168	467,404	248,257	715,661	11,670,830
事業年度中の変動額									
自己株式の取得				△11,164	△11,164				△11,164
自己株式の処分		1,149		2,524	3,674				3,674
剰余金の配当			△181,924		△181,924				△181,924
当期純利益			673,264		673,264				673,264
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						△277,245		△277,245	△277,245
事業年度中の変動額合計		1,149	491,339	△8,639	483,849	△277,245		△277,245	206,604
平成20年1月31日残高	3,737,467	3,919,502	3,862,065	△80,016	11,439,018	190,158	248,257	438,416	11,877,435

■ 会社概要 (平成20年1月31日現在)

商号	モロゾフ株式会社 Morozoff Limited
設立	昭和6年8月8日
従業員数	850名
上場証券取引所	大阪市場第1部・東京市場第1部
事業所	営業所 本社(神戸)CSセンター併設・六甲アイランドオフィス(神戸)・ 関西支店(神戸)・東京支店・名古屋支店・福岡支店・ 北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 神戸御影工場・西神工場(神戸)・ 六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場(千葉県)・ 福岡工場・札幌工場・仙台工場

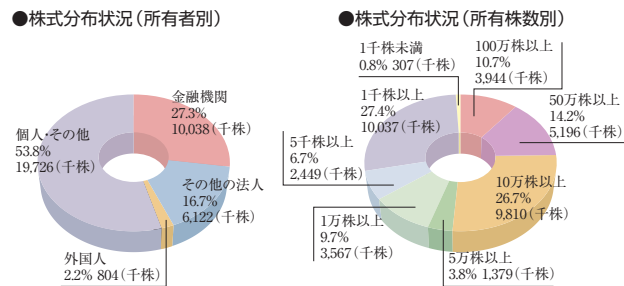
■ 役員 (平成20年4月25日現在)

代表取締役社長	川喜多 佑一
代表取締役副社長	松村 有芳
常務取締役(生産本部長)	齊藤 進
常務取締役(経営企画グループ長)	伊庭 哲雄
取締役(経理グループ長)	尾崎 史朗
取締役(営業本部長)	川窪 一明
取締役(営業本部副本部長兼東京支店長)	賀集 輝昭
常勤監査役	山本 茂伸
常勤監査役	山岡 祥記
監査役	渡邊 一司
監査役	高橋 純子

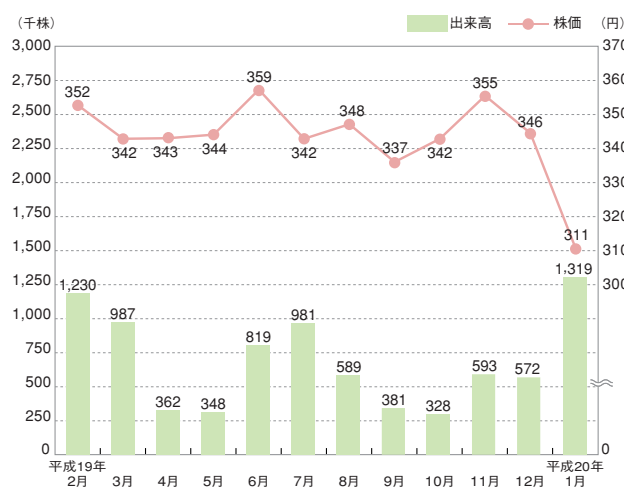
(注) 監査役山岡祥記および高橋純子の両氏は社外監査役であります。

■ 株式の状況 (平成20年1月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	36,692,267株
株主数	9,897名
うち単元株主数	7,845名



■ 株価・出来高



(注) 株価・出来高は東京証券取引所によるものです。また、株価は月末終値を記載しております。

株主に対する特典

1,000株毎に1冊(10枚綴)の割合で優待券を発行いたします。

- ◎ 優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様(株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様)に対して発行いたします。
- ◎ 優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬に発送いたします。
- ◎ 当社の指定店(平成20年4月1日現在56店舗)および通信販売にて優待券1枚につき税込1,050円(本体価格1,000円)またはそれ未満を単位として現金でお買上げの際、その商品および喫茶代金の20%を割引させていただきます。
※ 指定店等の詳細は、優待券または当社ホームページをご覧ください。

長期保有の株主様への特別優待を新設いたします。

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資に対する魅力を高め、多くの株主様に当社の株式を長期間にわたり保有していただけるよう、現行の優待券に加えて、長期保有の株主様への特別優待を新設いたします。

特別優待の内容

- ◎ 毎年7月31日現在で、1,000株以上を3年以上継続して保有の株主様(株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様)に対して、年1回2,000円相当の自社商品をお送りいたします。
- ◎ 自社商品は、11月中旬に発送いたします。

単元未満株式の買増請求および買取請求について

単元未満株式(1,000株未満の株式)をご所有の株主様は、その単元未満株式について、1,000株になるまでの不足株式数を当社から購入(買増請求)することができます。また、単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式を当社に売却(買取請求)することもできます。

お手続きについては、いずれも三菱UFJ信託銀行で承りますので、ご希望の株主様はお申し出ください。なお、保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。



株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月中
基準日	定時株主総会・期末配当 1月31日 中間配当 7月31日
公告方法	電子公告 http://www.morozoff.co.jp/koukoku/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告 ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎(通話料無料)0120-094-777
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

- 株主関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話
およびインターネットでも24時間承っております。
- ☎(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

モロゾフ株式会社

www.morozoff.co.jp



六甲アイランドオフィス
〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西五丁目3番地 ☎078-822-5000(代表)
(登記上の本社 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号)